



横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

R E P O R T

●地区名 日本大通り地区

●団体名 日本大通り活性化委員会みどりアップ会 ●計画名 花と緑の日本大通り



◎所在地：中区日本大通、
海岸通1丁目

◎取組期間 3 年

◎協定締結期間

平成 28 ~ 30 年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



地区の範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

日本大通り活性化委員会みどりアップ会は、2004年に設立された日本大通り活性化委員会の中に組織されています。地域のにぎわい創出や景観の維持・向上を目指し、イベントの誘致や来街者の増加を図っています。

日本大通り地区は、日本大通と海岸通1丁目を計画範囲としています。日本大通りは、歩道と車道を分離した日本初の西洋式街路として整備され、歴史的建造物が多く立ち並び、横浜公園から象の鼻パークに至る横浜を代表するストリートです。オープンカフェのみならず、様々なイベントも開催され、地域住民だけでなく多くの観光客で賑わっています。また、景観重要樹木に指定されているイチョウ並木もあいまって、美しい景観が維持されています。

取組(計画)の概要

イチョウ並木のある街並みを活かし、地区内の事業者が協力して至る所に緑が身近に感じられる豊かな街づくりを目指すと共に、横浜を代表するストリートである日本大通りの新たな賑わいの創出と更なる景観向上を目指します。

- ・イチョウ並木や歴史的建造物にふさわしい通り全体の緑化により、景観の向上を目指す。
- ・オープンカフェ周辺の緑化・飾花を実施し、憩いの場としての環境向上を目指す。
- ・様々なイベントや活動と連携し、緑化による通りの魅力の発信と賑わいの創出を目指す。

こうした取組を地域で協力して進めていくだけでなく、公共団体や来街者の方々と連携して進めていきます。



THE BAYSテラスの壁面緑化



アルティーベ前のプランター緑化



神奈川県住宅供給公社前のプランター緑化



清掃活動の様子



ワークショップの講演の様子①



ワークショップの講演の様子②

主な取組み実績 **助成金額合計:7,653千円**

民有地緑化

店舗周辺で壁面緑化やプランター緑化を実施

日本大通りのアルティーベやありあけハーバースムーン前などでプランターを新たに設置したほか、既存のプランターを活用した沿道の緑化も進めました。また、THE BAYSのテラスには、隣接している神奈川県住宅供給公社と協力して壁面緑化を行いました。

活動支援

ワークショップの開催や維持管理の手引きを作成

3年間を通じて、「植物の育て方」や「日本大通りのイチヨウ」などをテーマにワークショップを開催したほか、整備したプランターや壁面緑化の継続的な管理ができるように維持管理の手引きを作成しました。



花と緑の日本大通りLetter

3か年の取組みを振り返って

ワークショップへの参加者を募ったり、隣接する地権者と協力して、緑化を進めることで人や事業者のつながりが生まれた点は非常に良かったです。また、ワークショップでの講演を通じて、イチヨウ並木と共存していることを改めて実感し、この景観を次の世代に伝えていくことが使命だと感じました。どのようにしたら守れるのか、今後も勉強したいです。この地域には、アーティストもいるので、新たな発想をもらいながら緑化活動も進めていきたいです。



【問合せ】
 横浜市環境創造局みどりアップ推進課
【TEL】045-671-3447
【FAX】045-224-6627
【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp